爭戰亞東大

政府の議會對策決定

に意見對立 米比首腦間

し相携へて東中開放のため最後まで戦ふべき旨を固ったれより 現在に至るまでの友好親善嚴係をさらに將

よ) **『花上手集』** でに敵に與へたる損害は俘虜約六百、

敵の遺棄死體二百

日泰兩國相携

日午後五時主邑ダヴアオを完全に占領せり、二十一日ま 軍ご緊密なる協同のもごに靱强なる敵の抵抗を粉碎し同

首都マニラを挾撃

皇軍南北から猛進撃

ダヴアオ完全に占領

陸海緊密の協力作戦

スポン廿一日同盟」ロイタ 果より歸濠

あるといばれてある

戦場日英初の大空中

部濠洲軍近

廿日末明ミンダナオ島に上陸せる帝國陸軍部隊は 【東京電話】大本營陸海軍部發表(廿三日午後五時五十分)

わが海

戰時生活强調

ねばなられる

笑止、新嘉坡死守?

邀撃の敵上 | 「本学年版の成功 | 八仕地際に概念電客であると | であってん | 「大学によって、 | 「大学によって、 | であって、 | で 一五機擊墜

米英首脳の敗戦會談

香港での鹵獲

ウオシュバン著・目黑眞澄譯

ものを捉へてゐる。

正宗白鳥著

また他の陸鷲部隊はマ

法學博士

田

監修

東條。ピブン繭交離放送

誓つて生死を俱に 日本の友誼に報

新体制

展京電話】政府は廿三日の定僚

議會提出法律案

なご六七十件 直接稅增徵案

青手も買手

卷四十全 (要不金込申)

東京京爾級座四一 美

之 Ħ 本 =一般知証人のための

續文樂の研究

三宅周太郎著

元 創 新九五一京東隆口登撮 四ノ二町輸三福田和市京東

送料 十四段 十四段

雄 著

總動員業務指 令の追加項目

設立を命 市

A COUNTY OF THE PARTY OF THE PA

戰

一月一日から開業

第二豫備金支出

三日の閣議で決定

滿洲投資第二

源訓查室設置農林省南方資

棉水原二號の

育成に成功

「関係関語に対し「関切業権

貿易業者を整備

大百年の財政で、正合

豫言する。明ルより

▲ 課街の戦友──竹田敏彦 凝地球の屋根……大下平監

層線愉快の王國

蘇郷古潔氏傳 無端 ・両村鎮倉鉄隣組共同炊事場を訪ねて

華北纖維協會設立(羅)

桃配給統制

更に重要記事あり無流

加大日本維結智品談社

勅令案決定

開語で伏定したので近く

重要物資輸入杜絕

米國、對策に腐心

降町得制となった

鐵追省大異動 新次官に長崎惣之助氏

東無難に対し反対場的なる就が動一巻としてその戦略を得る天上、「領サ○○廿三日回恩」わが海道、を加へた。なかんづくは節中のりで後七昧まる音量が実験人にのを無くた。なかんづくは節中のりであれば、と加くの間が山脈の建設物ないに、「領サ○○廿三日回恩」とが海道、巻加へ同勝山脈の建設物ないに

を興へた。なかんづく同語中の思

て十嵐に間隔が生ぜんとしてゐる

難波聯灣議國民に警告

人戦争は今後だ

上。調子を排せ

手遅れの建直 儚し米陸海兩相の空威張り し策

長崎惣之助

市の邸かしき腹黒張大と作ぶを歌りなど傾は、一十二日の郷地員番

全生産力を集約

日本軍完全に 南太平洋を制す

自軍に愛想盡かす米紙

恃みは巓印軍

家語] 耕機田首席 相を訪問、哪日の状況

氏首相を訪問重光、栗山雨

機能は撮影を限め必中職を浴びせ



題になった治療のコツ

全快者

5年111四五番健康相談部





朝鮮軍事普及會ける發會式

米英的の風器をこの際一掃する建 Xマス決戦版

京が非常に複雑であるのでこれを関って、 佳き日に沸る殉國の至情

激動化しついあるので、

八世年度(本年

自肅した八千圓 京城製材組で本社寄託

屋さんも 半島人寫眞

当の 助成つて 新世紀前遣の時 演あり、城大法原事安建三四郎 城大初め十一校卒業生壯行會 は全く頭が下ります。この意 は全く頭が下ります。この意 は立てたのに今回夏に各目動し 間して加へたものです。どう 側頭のためお役に立て、下さ であっため、本役に立て、下さっ 和信から三萬圓

貫社會に送る

若人に餞の鞭撻

比島は捨てよ

の約りをうんとたかめて更に献敬の塞代に生をうけた皇國自民戦の塞代に生をうけた皇國自民 小國民の誠

した【宮属=朴志】

日本刀は即ち前

城東の曉闇に力强し鎚の音

半島出初の刀匠平瀬氏

家の知るところとなり、既に今次一人「この一見があり、即二君の學

る侠心でゐる

祈る敵國降伏

一般後の旺盛な經常力が求められか近代戦が必然的に長頭化するとさ

隣組長へ急告

夫を兄を聖戦に捧げ

飲油車航空部隊の替々たる戦果 大東聖歌の緒職に帰げたわが思 *** 遺家族の赤誠 私達もこ母子寮が献金

南洋親和木材公司と新設

M

0

を除く



で、 大学ので、 大学ので 、 大学ので、 、



臨南第三客尺平 錦木





自國の戦徒 自國の戦徒

しき巨歩

戦捷に前く滅民の終敵はと、こ
大統
堂で開かれた
曹は
士二日午後大時半から府民館 競ふ代表の栄誉 **主催** 京畿代表歌手豫選會

【東京電話】一十日末明ミン

半島に巻き起る快擧

早くも南方開發へ

明時堂 野有名よりた







B

たといふ、財政出や熱質な

東京の 中野高等無常 神殿中麓原源 年 郷郊 神殿中麓原源 年 郷郊 神殿中麓原源 年 郷郊

印全館の經緯も日本人の力にお蔭で生活してをりダッアオ

の比略人や確認は日本人の

八は島民の太陽 血と汗の開拓四十年 上旗

識つた

ダヴアオとは

理、艦艦、船崎、船崎、窓景な

工工人, #提積見,

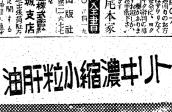
除一行十四名は登場のいでたちも

朝鮮六法全書

氷雪の白頭

各道の代









K'T-40

百粒・一円八〇 ・一円八〇 ・一円八〇 ・ 常ので下さい ・ 一円八〇

發 南鲜縣代理店 電店店

東京 株式會社 "居商店" 大邸 町 田 回 眷 堂 株式會社 清津新井楽房

製の同公司では事業の第一音

込まうと努力する年齢出動の刀 その後文柱の温い手に寄とられて 松く内閣共衆の側に縁い置へを 演を得て生れ故意京城に竭った、 東の様とない。 一年 はいかれ、本年 月 間くも 外中に

な金でも私達の赤敵を示さうと話

ニキビ取つた話!

つて一心皇軍将兵のために利力の

の間には博二君へと祭子もや「は内慰勝叔徳を新しく打つて一起」よって廿二百年後、明から歌忠城となったが現在夫人僕さん?「敵國施快、星軍必勝・國郡六法豊一とした領領佛或諸曹最近の主國に

教し影

勝障碍には

摩部應丸

系想の機副子 機が出来る でに申分なく でに申分なく

MANTITUTAL

刷菌

質のい^總

糯米を一

場を建築

以博つ愛國の至情

戦争が勃發してか一二千五百月の全要輸出員が一 龍山署の献金總件敷州一件

張切る受験者築冠目ざして

銃後は安達の手で

消滅シ最モ著明ニソノ本質ヲ發現スル 化學療法ニ伴フー切ノ缺點、不滿等ヲ

扁桃

化膿症

消炎鏡痛







京 三 案 乃

であるを作り一ノニュー 本人来談あれ、 本人来談あれ 樹 容 では、 ・ は、 ・ は、

於出版正理 四十四日より 男の條件 12,00 3,10 6,20 戦況ニユース 1,20 4,30 7,30 元策で行かうよ 1,30 4,40 7,40

烈女競艷錄 若い女の危機 戦況ニユース第一部上映中

を終端、分解描除、専門 東京タイプライター 京城が同立った、知知と本 の、医学本園 2 かびた二番

Þ

金本志願兵を続る注話

祖父一人を遺して斷乎入營

賈上げそつく

の沸る赤誠 職工さん達

必勝の、祈願日参

『軍國婆さん』米子さんが献金

ゴール率組成の獨自力 三・四服用法の希望

電本一〇八四平 求貨事

大東亞戦争ニュース 香港猛爆擊實況

二 I CH I か 二 i 近日まで 日本 ニュース・久 化 側 歳 滿 月 狸 武 松 近 戸 の 青 空 松 が 編 まごころの歌 二十三日———十四日 日本ニュース・文化映高 ニノケンの がつちり時代 エノケンの びつくり人生

一大

衛

常宿

| 1985年 | 19

◇☆☆は

瓣猫 科科! の病院 原本局五二四四 原本局五二四四 原本 高温 かんしょう 日本地

(東)

軍進大のひ至る節を掲げ年本 會六長座 歲 萬 灩 容弾革象の動飲と話他

2

明治には立つの発生を表示の大変には、立つの大変を表示の大変を表示の大変を表示の大変を表示の大変を表示している。

女'

朝日座

縈體 河原商店

村製業於會社 村製業於會社 新聞三四

製藥場會

事

のわが精鋭、對岸は丸龍、黑煙を吹いてゐるのは敵の快速艇 一香港島 上陸の皇軍・デリマースモル附近に 殘敵を追撃中

馬倫山(四三四メートル)附近高地を占領、敵最後の 據點太平山、奇力山の咽喉を扼するに十一時から開始された果敢な夜襲戰で敵の半永久的要塞にして 香港全島を一牌に收める金【香港二十三日同盟】山岳要塞地帶の英軍に猛攻を加へつゝ前進中のわが軍は二十二日午後

ル大統領と會談開始

香港攻略戰着々戰果

金馬倫山附近臺灣

全官吏率先して皆勞精神發揮



|後軍将兵権常りの著心を思へ。| この大戦略、この優にひそむ陰 | たを答って世界戦災にみない を美性女いし新

標にし な て た

英側が放棄を決意か

闌貢に新海軍根據地を建設中

泰、ビルマ國境險惡化

要都イポーへ

シンガホール・東電失権。ける電の全面は要求要のである。 「世上のとなど、「する」はイギリス政策により、三年によれ、副相に対して知識のである。 「サール・東電失権。ける電の全面は要求を修としため度心を観察して必要のである。 「サーコン特電 【サ二日 | もの数略原で配達はチャーが過去、一日同間 は合意重要。 「サーコン特電 【サ二日 | もの数略原で配達はチャーが過去、一日同間 は合意重要。

比島軍愈よ苦戦

わが増援軍上陸で大動搖

米太平洋沿岸で

米船續々撃沈さる

去つて、 di:

とした、 お化 よいと云ふ昔風な 美しさ 粧 V

ただ、 美しけれ

ば

へ方は、この際 つちり 捨て

活動的 才 な

いはのめきき ・心臓神気である症状・心臓神気で変化をしい人・肺が弱く熱やももの出る人・強悪症で手足の痛む人の強まぬ人の臓が弱く熱やもも切の人は、変に、ない人の臓が弱く熱やももの出る人の心臓がない。 抗病ホルモンを増して丈夫にする 牛黄・黄珠他敷養の配伍殿製薬です。元である動物精験の麝香・犀角・熊品の水心」は、猛獣や眼精動物の活動の を去り、食慾を増す動悸、息切れ、熱ね汗 今はホルモン療法に質用ないの特別は、昔は大名や • され、分子が腰、跳かく、関脳でなく溶け、呼脳への肌化が早く、一般成からよく手腔し、発験の肌がないとく手腔し、受験 するので、大変に感ばれます。 海星の「手管法の木」は本錦へ | 三瀬分五関栗店百貨店にあり | 楽候一脚分二関二週公三国半 • 冒。 0

A

SARAH DANGER

素肌 V 美 た を 目: B 歳

~ 御安泰祈願祭

警察機械化のため

警備用の飛行 殖銀から二臺献納



戦 債 國 日 八 第

雅津·ビリから一

1047400 11+00 | 成興 1117公益 *-121 | 河面 21702 10+00 | 城區 277310 10+00 | 城區

j La

八 割

台の曹貴は「敬力ながら私共の手

だだ お菓子屋

へ目縁駆納され式を閉ちた

贈答用に國









歴史と

「関し治安整備の任一いかんを問はず路上で駆主

「た、同し治安整備の任一いかんを問はず路上で駆失。

)三百圓 紫

丁子屋から

|遊達英町朝||軍へ各五十間知観網を依頼した 朝運が陸海軍へ献金

朝石か

から丁

行政官は「

來春から 官更名稱統制









急告!

香港大爆擊上院中大東市戰爭戰況第一報

封明切日

į,

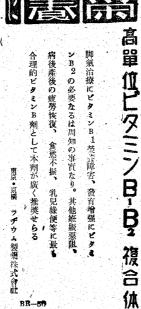






美男/佐分利、高峰に記見禮子の共演だ/ 無敵流の凄腕で道場破りに乗り込んだ新體





BR-5









更に郵便取締を强化

文化的型」の順立態度は畏く「して廿三日午前十一時九段重人を「民民文化の建設に成って確定

揚き手は郷軍

際約募集中ノ 特別の計画を

皇太子さる萬歳

『三日のヶ日 | 決戦大會ヶを開催、府内各関

ウェバー式鐵筋リンク煙突界最高ノ建造物

Applications of the property of

(3)

→ 在庫豊富 もで品何

《双卷文章》 医人名意义语言 医人名意义语言 医人名意义语言

喜悦と満足の一線・ 鮮色アテナの描ける

共榮圏を劃するもの

兵だけを先に附近の島に静脈させ

とも出来す、「飲食はとりあへす強」、表に見るく、沈んで仕舞つた。 に從つて吹いてゐたので、「職日」を境、層はメキメキと歌を立て、あの遵は離儀が離しく、風を謝しある五分弦で艦の傍まで着くと

、風夢にひつくりかへる自接。 遊師にボートを飾うしてみたら 縦が出された後駆着好が、 ことになつた。 なことになった。 なことになった。 なことになった。 ないでき沈みしてるたので、早 ことになった。 ないでき沈みしてるたので、早 ことになった。 ないでき沈みしてるたので、早

〃ミス・泰〃の選出が機縁で

青の子をゆすりあげつ、前の色 楽層は諸セ冬の騒ぎまくる 来 補 中井 砂人 ではませるの騒ぎまくる

新聞さへ生れてゐるくらゐですか

たでは完る十月99里と高級物第年 美 十二名に對し、八日から一週間の ど 十二名に對し、八日から一週間の ど 十二十二日からは大師側の大脚と 十 一週間人難し能能・眼睛人として 町 の 日風色斑さる精神的語彙を受けれ の 日風色斑さる精神的語彙を受けれ の 日風色斑さる精神的語彙を受け

大和塾に入塾

盟邦泰國の文化

婦人の地位も最近では向上

和田八千穂

體験の海軍魂 『あそこに解歴殿が居られます。

誓 石七十回 五千圓 京城府州町 八〇 京城府本町鶴

本城屋 小川文二郎

京城府太平道:175天大 一大場 英古 和歌手物所:注用 野雄 五子園 京城府南宋倉町五 和歌手物所:注用 野雄 五子園 京城府南宋倉町五 大家 湯花

金四十三萬六千七百二十圓三十錢也壁就員同4四十圓一也

(十六陵也 金二十四館五千九百四十

十一日夜英米船舶に對し日没から 【リスボン二十二日同盟』 シンガ

皇軍の武皷長久を祈る時、ハワ

スタイ選田の意識費も革命の二

して、女授は六八投に上り、また | ミアスラヴェンス、イヴェット・して、女授は六八投に上り、また | ミアスラヴェンス、イヴェット・

先命から、世歌と國



一切に・・・ その他、外傷 凍傷でも 怪我でも

活用して頂く 時です



一百十一圓 京城府淡州道

竹間伍長・高泉原職が総ん、現前長番職の業力

関氏の施閣を置つてゐるが、約人

た木原領軍の話でも比較した木原領軍の話でも比較した木原領軍の話でも比較した の職例を得たといることでした 関帯後でシタナオ化智の九割五 分を占める一萬八十のダヴァオ 在智氏はダヴァオ市および重う

神山中尉けぶ(廿一日は)送され一修道院に収容、廿二日早

へ残虐行篇

対している。

(廿二日)

大島 英舌

朝鮮生命保險齊杜職員一同

一百山 一一銭 京城 三一百山 一一百山 京城府水町 フエー 一

儿錢也 一萬四千七百十一周7 出入禁止

戰々兢々

夜間船舶の

郷は、穴のあく程、兄



賣發新邊田







-【下_=

矢面に印度人

鬼畜にも劣る英國兵

出 席

つてゐたが、急にあたりを見廻し

中肺扁

腺

耳

ンザ菌をも撲滅するテ ず肺炎菌・インフルエ

作用は、既に昨冬、威冒ラボールの生體内殺菌

『聞いたらう!われわれの、必該一のはたらきも眼光もない整律のそばへ寄つてきた。 ない疑惑のうちにある。

大部分は印度兵 「われわれの大掛は未然に飲れた 一方で、鯛を地に投げて、 観響がつめ寄ると、世際はまた

一土生大佐 伊敦 長のわばて見てゐたら強くた難ばりました 人矢面に立たせるとは何事なに、自分たちは逃げ廻つたに、自分たちは逃げ廻つ し非常に強く感じてゐしてついて、なんともい















● 附一録) ▲ 大きの 日本 できい 二十二日 変 お待ち 二十二日 変

剂製銀松音田 有

ののほせに

4)

・ 日報を展記さなのご教室法環路33少3あ よれら世域を復活的規模すて指定業者の・ クッラド田首 の地名国宝

も永持ち する・・・ この毛の

ニキビが収色自くなる

朝鮮取可所當物取引員



新聞名記人物中越の事 が推賞される。
、質にピオカクルの服用
は、質にピオカクルの服用 なすのである。

香港の經濟的性格

絶好投資期

輝

進本

角目丁三通標本 8 京東·南 訪 南 機衛 心 版 大·元颢赞

を温和に自然位に低下せしめ精緩和せしむ。殊に過高血壓解き劇烈なる頭痛を速かに鎭に、 鎭痛、鎭痙的に作用すると共 て危険發作を未然に防止する 騷さる不快症狀を消退せしめ 醤溢血・狭心症・心臓麻痺に前 100錠 〒00

超力强化。

頭心腦

溢血·狭心

現痛症 状態麻痺に前駆する

一再減重。放乗・逆上→頭重。眩暈・逆上









町修道區東南阪大 社會式株 薬 製 ドイロコ 元質製造物